

平成23年度 第1回保健医療従事者研修会開催要領

1. 目的

東日本大地震後、滋賀県内からも保健医療などの分野で様々な支援が行われている。ところが、保健医療従事者であっても同職種や他職種の災害支援活動について、具体的な情報を得る機会は少ない。大地震後に県内の保健医療従事者がどんな支援を実施し、どんな問題に直面したのか。どんな工夫や反省があったのか、この災害に係わった5職種の代表者から学び、それぞれが専門職として災害発生時に備えてどんな役割を担うべきか考え、今後の災害支援活動や防災に貢献することを目的とする。

2. 内容

東日本大震災 知りたい！災害支援の実際
～保健医療従事者として災害時にできること～

基調講演：「災害支援における県の役割」
講 師：滋賀県健康福祉部 技監 角野 文彦氏

パネリスト：「災害支援 - できたこと、これからやらなければいけないこと」
済生会滋賀県病院画像診断科 副技師長 枚田 敏幸氏
「理学療法士の立場から」
草津総合病院リハビリテーション科 主任 濱田 康夫氏
「住民の生活を守りたい！災害支援から考える保健師の役割」
滋賀県健康推進課 主幹 黒橋 真奈美氏
「看護師の立場から」
大津赤十字病院看護部 師長 橋添 礼子氏

3. 日 時 平成23年 8月11日(木曜日) 13時30分～16時30分

13:00～13:30 受付
13:30～13:40 オリエンテーション、あいさつ
13:40～14:00 基調講演 「災害支援における県の役割」
14:00～14:15 事例発表 「災害支援 - できたこと、これからやらなければいけないこと」
14:15～14:30 事例発表 「理学療法士の立場から」
14:30～14:45 休憩 質問記入
14:45～15:00 事例発表 「住民の生活を守りたい！災害支援から考える保健師の役割」
15:00～15:15 事例発表 「看護師の立場から」
15:15～15:30 休憩(2回目) 質問記入
15:30～15:50 質疑応答
15:50～16:10 パネルディスカッション
16:10～16:20 まとめ
16:30 閉会

4. 場 所 草津市立市民交流プラザ 大会議室(滋賀県草津市野路一丁目17番地の2)

5. 対象者 県内保健医療従事者等

6. 主 催 (財)滋賀県健康づくり財団

7. 共 催 (社)滋賀県放射線技師会 (社)滋賀県臨床検査技師会 (社)滋賀県理学療法士会 滋賀県市町保健師協議会 滋賀県作業療法士会

8. 後 援 滋賀県